報道関係各位

2026 年 11 月 25 日
株式会社ナウキャスト
株式会社 Finatext ホールディングス

ナウキャスト、AI エージェント統制基盤「MCPass」を 2027 年 1 月より正式提供開始

～認証・権限制御・監査の一元管理で、企業データの安全確保と AI エージェントの業務活用を両立～

AI 時代の金融インフラを提供する Finatext グループの株式会社ナウキャスト（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：辻中 仁士、以下「ナウキャスト」）は、AI エージェント統制基盤「MCPass（エムシーパス）」の正式提供を 2027 年 1 月より開始いたします。

■背景

近年、多種多様な AI ツールの急速な広がりとともに、AI が外部システムやデータソースにアクセスするための共通プロトコル「MCP（Model Context Protocol）」の導入が進んでいます。MCP を利用することで、AI エージェントは社内の CRM、チャットツール、データベースなどの業務システムに直接アクセスし、情報取得や自動操作を行うことが可能になります。

一方で、業務活用の進展に伴い、企業におけるセキュリティやガバナンス上の課題が顕在化しています。システム接続用の API キーが社員の端末ごとにバラバラに管理されてしまうこと、管理者の承認を得ていない未承認の MCP が利用されること、ツール単位でのアクセス制御ができず不要な権限まで AI に渡ってしまうこと、そして「誰が・いつ・何を実行したか」を追跡できる監査証跡が残らないことなど、多様なリスクが生じています。

ナウキャストはこれらの課題に対し、AI エージェントの「安全な接続」と「厳格な統制」を両立する統制基盤として「MCPass」を提供いたします。

■「MCPass」の概要と主要機能

「MCPass」は、AI エージェントが業務システムにアクセスする際の認証・権限を一元管理し、すべての操作を監査証跡として自動記録する統制基盤です。単なる接続の仲介にとどまらず、「AI と業務システムをつなぐ」と「つないだ上で統制する」を両立します。

1. MCP カタログと認証情報の一括管理

組織内で利用を認める MCP を「MCP カタログ」として一元管理し、管理者が承認した信頼できる MCP のみを利用可能にします。認証情報は「MCPass」上で暗号化して集中管理するため、利用者の端末に API キー等を保存することなく、一括認証で安全に接続できます。

2. ツール単位のきめ細かな権限管理

すべてのツール利用をデフォルトで禁止し、必要なものだけを許可するホワイトリスト方式を採用しています。権限は MCP 単位ではなくツール単位で制御できます。今後は期限付き権限や多段階の承認フローにも対応し、組織のセキュリティポリシーに合わせた運用が可能となります。

3. 監査ログの自動記録とダッシュボード

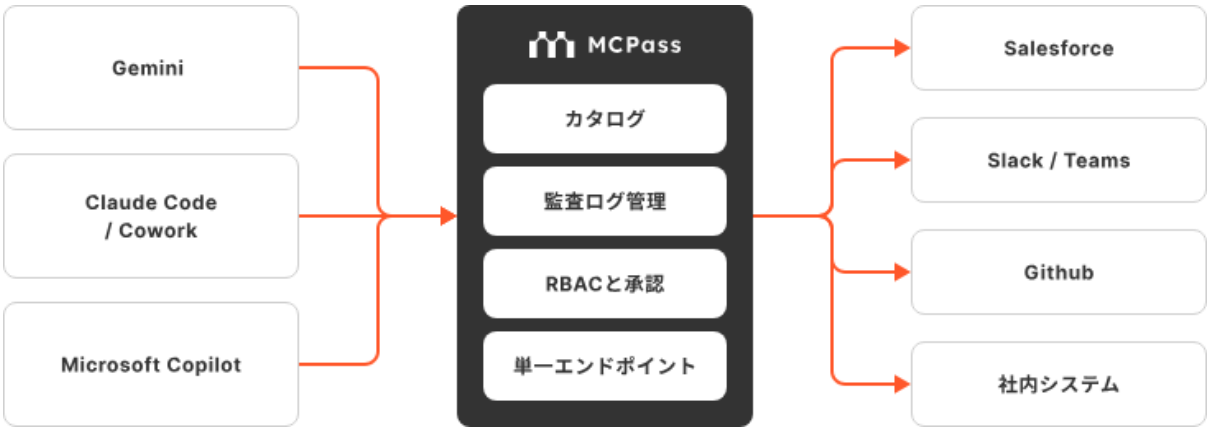
AI がどのツールを、どのような条件で実行し、どのような結果が返ったかを自動で記録します。記録は

Excel/CSV/PDF 形式でエクスポートでき、監査対応に活用できます。また、利用状況をリアルタイムで可視化するダッシュボードを備えており、リクエスト数や成功率、よく使われる MCP のランキングなどを一目で把握できます。

4. エンタープライズ向けの厳格なガバナンス要件に応える統制ルール機能

機微情報の自動検知・マスキング、接続元 IP・ツール制限、シングルサインオン（SSO）連携など厳格なガバナンス要件に応えます。今後は AWS PrivateLink による閉域網接続に対応し、パブリックインターネットを経由しない安全な環境で、金融機関などより厳格なセキュリティ水準が求められる企業での導入を支援してまいります。

＜「MCPass」による AI エージェントの統制・接続イメージ＞



＜ダッシュボード画面＞



＜統制ルール画面＞



サービスサイト：https://finatext.com/mcpass/

■自社グループでの実運用実績と効果

ナウキャストが属する Finatext グループでは、正式提供に先立ち「MCPass」を自社内の業務基盤として全面的に導入・運用してまいりました。現在、国内グループ社員の 6 割超が使用しており、過去 30 日間で約 106 万リクエストの AI 処理を「MCPass」経由で実行しています。日常業務で利用する各種 AI ツールから、Slack、Google Drive などの社内データソースへ安全に接続して活用しており、以下のような具体的な業務効率化を実現しています。

〇議事録作成とマルチツールタスク連携

音声文字起こしから議事録作成、TODO や決定事項の抽出、さらにはメールドラフトの作成やチャットツール・タスク管理ツールへの自動投稿までを一括して半自動化し、作業時間を体感で約半分に短縮しました。

〇分散情報の自動集約・オンボーディング資料作成

チャットツール、クラウドストレージ、プロジェクト管理ツールなど複数のシステムに分散していたプロジェクト情報を AI が自動集約し、オンボーディング資料としてまとめました。従来 2～3 時間かかった作成作業や継続的な更新の手間が削減されました。

〇業務プロセスの自動更新・情報連携

手動更新では定着しづらかった営業案件のパイプライン管理において、クラウドストレージやチャットから状況を集めて自動更新する運用を実現しました。また、セキュリティ制限等で直接のファイル共有が難しい顧客とのプロジェクト管理において、チャットツールとタスク管理ツール間の情報連携を自動化し、毎日半日を要していた更新作業をワンクリックで完了できる体制を構築しました。

■今後について

ナウキャストは、「MCPass」を通じて企業が AI エージェントを安心して業務プロセスへ組み込むことができるよう、機能開発と運用支援を継続してまいります。エンタープライズ企業や金融機関をはじめとする厳格なガバナンスが求められる組織における「AI イネーブルメント」を、技術と運用の両面から強力に推進してまいります。

■本サービスに関するお問い合わせ

「MCPass」は 2027 年 1 月より正式提供を開始いたします。ご利用開始から最初の 1 カ月間は無料トライアル期間としてご提供しており、お申し込みは随時受け付けております。

・お問い合わせ：https://finatext.com/contact
・資料請求：https://finatext.com/download
・サービスサイト：https://finatext.com/mcpass/

【参考情報】
「ナウキャスト、AI エージェント統制基盤『MCPass』β 版を開発」（2026 年 4 月 17 日）

以 上

【Finatext グループと株式会社ナウキャストについて】

Finatext グループは、「金融を“サービス”として再発明する」をミッションに掲げ、AI 時代の金融インフラを提供する企業グループです。金融サービスのあるべき姿をユーザー視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」、貸金サービスに必要なシステムや業務を一気通貫で提供する「株式会社スマートプラスクレジット」といった事業会社を擁し、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。

会社名	：	株式会社 Finatext ホールディングス
代表者	：	代表取締役社長 CEO 林 良太
証券コード	：	東証グロース市場 4419
設立	：	2013 年 12 月
所在地	：	東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト	：	https://finatext.com/

■株式会社ナウキャスト

株式会社ナウキャストは、東京大学経済学研究科渡辺努研究室における「東大日次物価指数（現:日経 CPINow）」プロジェクトを前身として 2015 年に設立された、オルタナティブデータのリーディングカンパニーです。AI 時代の

金融インフラを提供する Finatext グループにおいて、データ AI 事業を担っています。POS データやクレジットカードの決済データ、求人広告データなどの「オルタナティブデータ」を多数扱い、生成 AI 活用とデータ基盤構築の両輪で事業者の業務支援に取り組んでいます。また、独自の経済指数を開発し、経済統計のリアルタイム化、企業の経営戦略の見える化を行い、国内外 250 社以上の金融機関、シンクタンク、政府、政府系金融機関、海外ヘッジファンド等の資産運用、経済調査業務を支援しています。

会社名	：	株式会社ナウキャスト
代表者	：	代表取締役 CEO 辻中 仁士
設立	：	2015 年 2 月
所在地	：	東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト	：	https://nowcast.co.jp/